
点検リモコン履歴確認ソフト 操作マニュアル

東芝ライテック株式会社
施設・屋外照明事業部 商品第二部

(2016.11.01)

目次

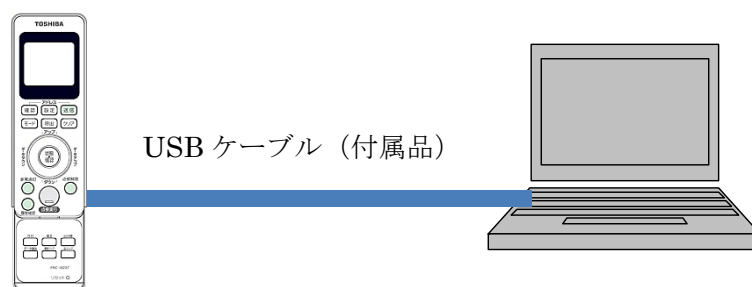
1 はじめに.....	3
2 パソコンの動作環境.....	3
3 ドライバのインストール.....	4
4 点検リモコン履歴確認ソフトのインストール.....	6
5 リモコンをパソコンに接続する.....	8
6 リモコンから履歴データを読み込む.....	9
7 履歴データをエクセルデータに保存する.....	11
8 履歴データを読み込む.....	12

1 はじめに

「点検リモコン 履歴確認」は、防災照明用の点検リモコン「FRC-1823TSET」に保存されている履歴データをパソコンに取込むためのソフトウェアです。リモコンは、付属の USB ケーブルでパソコンに接続し、本ソフトで履歴データを取得、表示、保存を行います。

本書では、ソフトウェアのインストール方法、使用方法について説明します。

■ 接続図



2 パソコンの動作環境

本ソフトウェアの動作環境を以下に示します。

No	項目	使用する OS またはソフトウェア
1	OS	Window 7 Professional
2	実行環境	.NET Framework 4.5.2
3	Microsoft Office	Microsoft Office Excel 2015

3 ドライバのインストール

点検リモコンとパソコンを USB ケーブルで接続して通信を行うためには、FTDI 社の USB-SerialConverter 用のドライバをインストールする必要があります。まず、ドライバをダウンロードし、下記手順にしたがってインストールしてください。

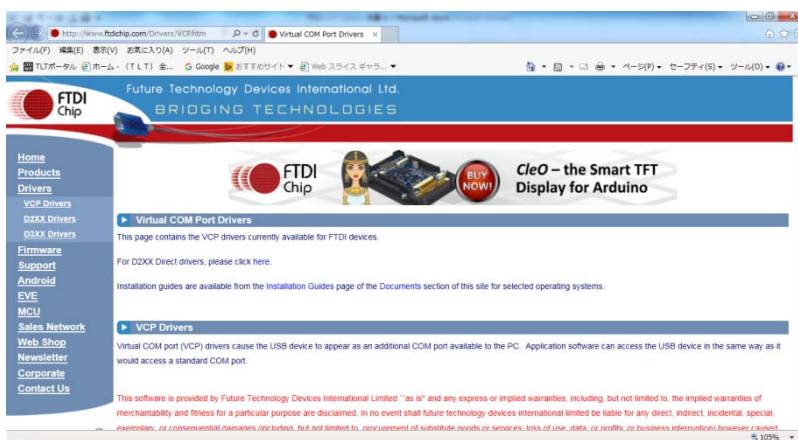
■ ドライバのダウンロード

下記の Web サイトからデバイスドライバのインストーラーを入手します。

- ① FTDI のホームページにアクセスします。

FTDI ホームページ

<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>

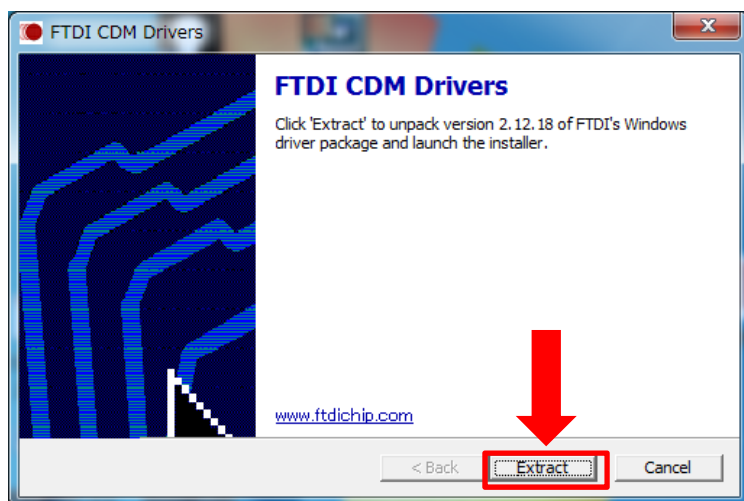


- ② 一覧表の Windows の Comment 欄にある「Setup executable」をクリックして、インストーラーをダウンロードします。

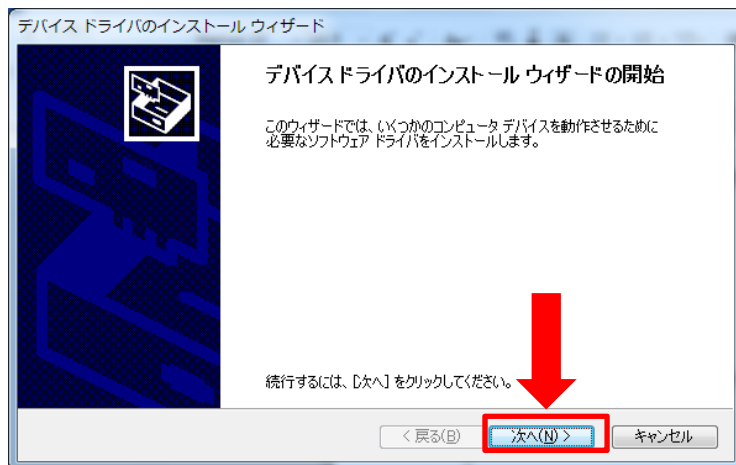


- ③ ダウンロードした圧縮ファイル「CDM*****_Setup.zip」(*****はバージョン)をパソコン上に解凍して、「CDM*****_Setup.exe」をダブルクリックします。

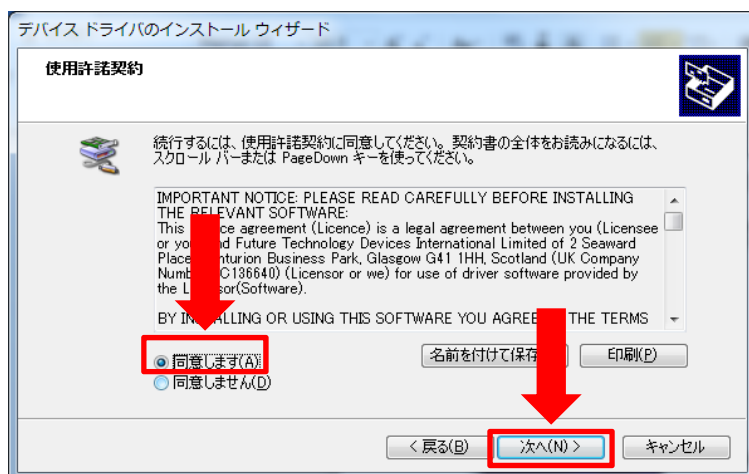
- ④ 「Extract」をクリックします。



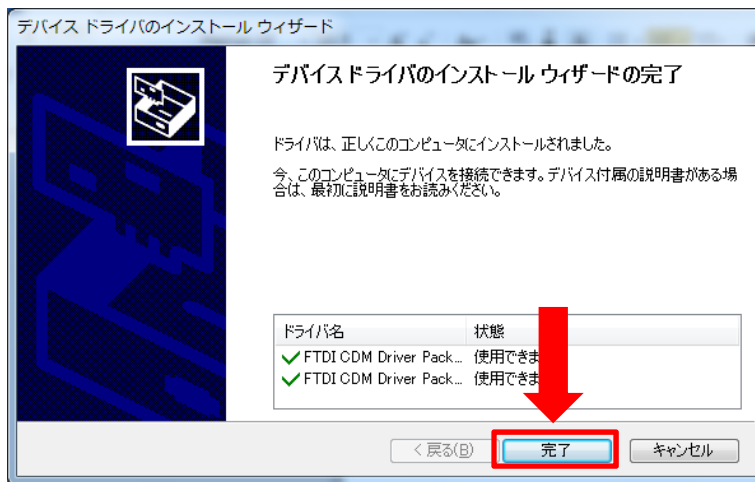
- ⑤ インストールウィザードが表示されますので、「次へ」をクリックします。



- ⑥ 使用承諾契約が表示されますので、「同意します」をチェックし「次へ」をクリックします。



- ⑦ インストールウィザードの完了が表示されますので、「完了」をクリックしてウィンドウを閉じます。



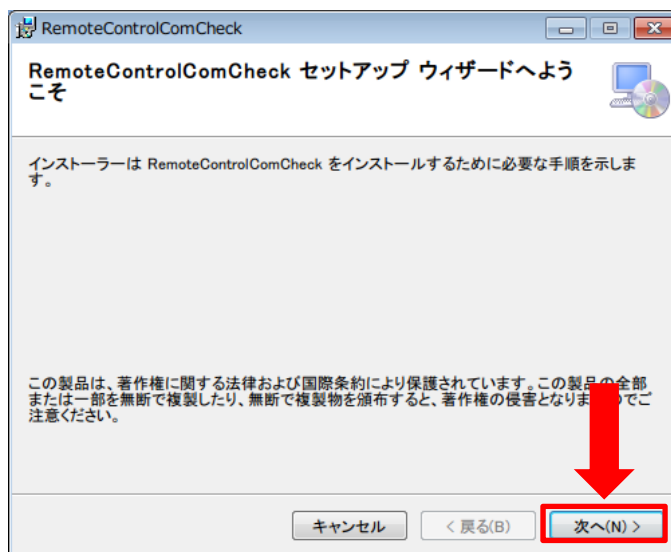
4 点検リモコン履歴確認ソフトのインストール

点検リモコン履歴確認ソフトのインストールを行います。

① インストーラーを起動します

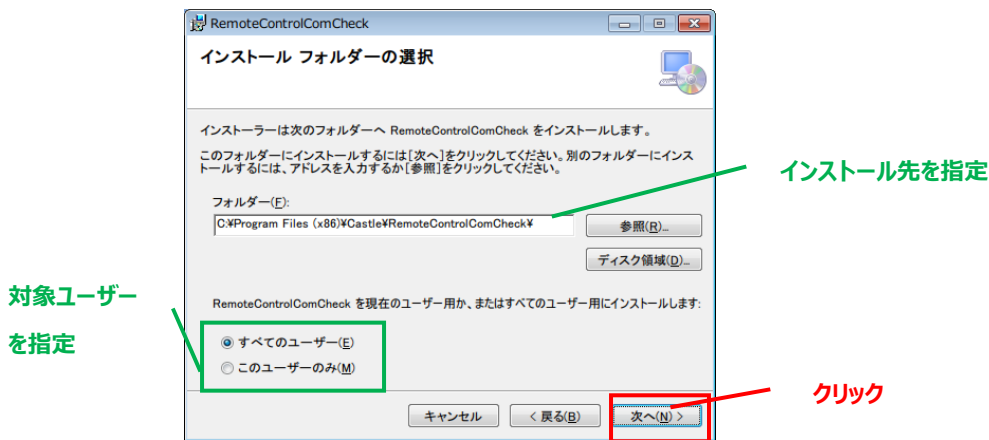
「RemoteControlComCheck.msi」をダブルクリックします。

セットアップウィザード画面が表示されますので“次へ”ボタンをクリックします。



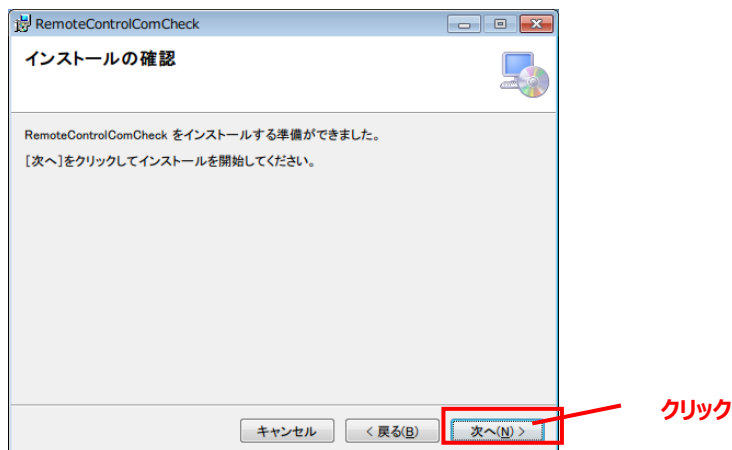
② インストールフォルダの選択します

インストールフォルダの選択画面が表示されますので、インストールフォルダの選択および対象ユーザーを指定して“次へ”ボタンをクリックします。



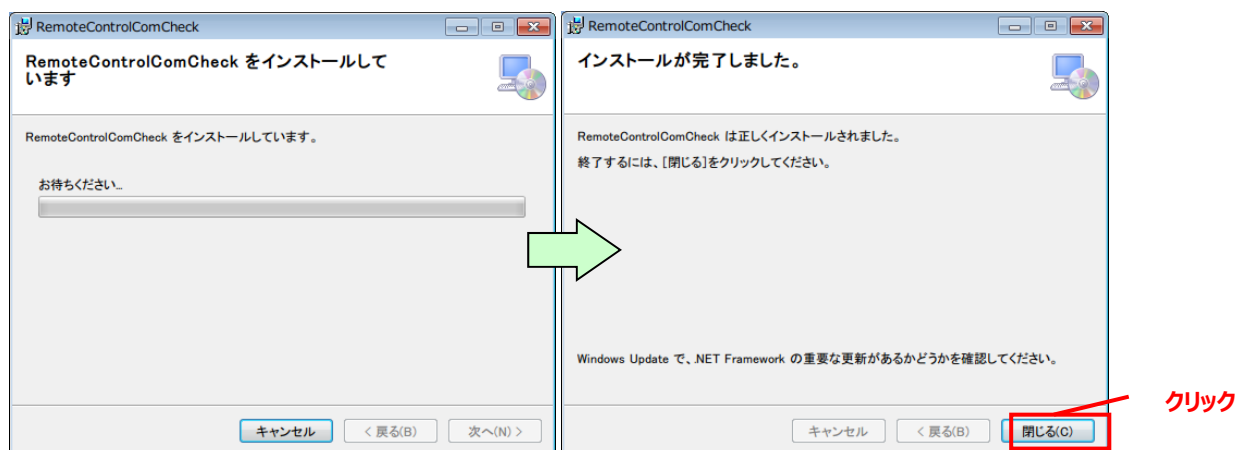
③ インストールの確認を行います

インストールの確認画面が表示されますので、“次へ”ボタンを押下します。



④ インストールが始まります

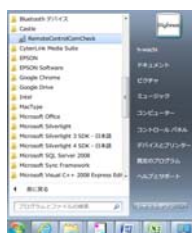
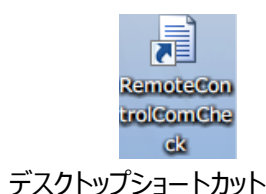
左下のインストール中画面を表示後、しばらくして右下のインストール完了画面が表示されましたら、“閉じる”をクリックしてください。インストールの完了です。



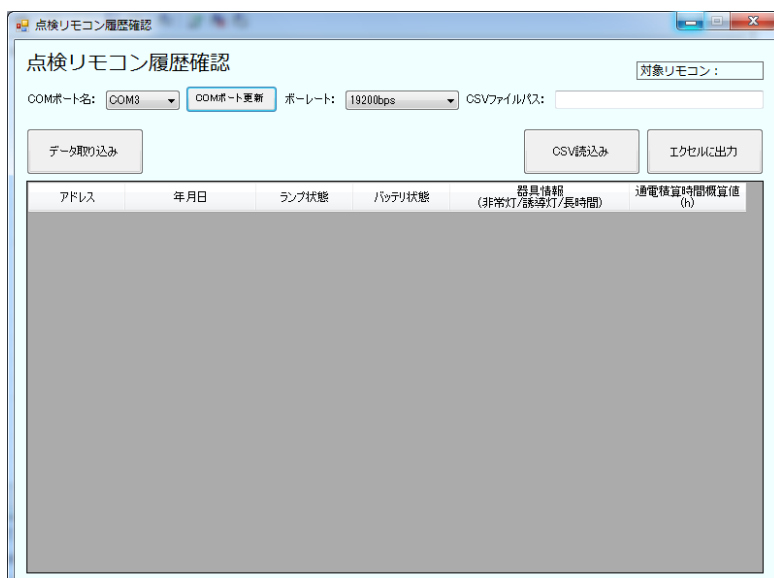
5 リモコンをパソコンに接続する

ソフトウェアインストールが終わりましたら、付属の USB ケーブルでリモコンをパソコンに接続してください。接続しましたら、デスクトップのショートカットもしくはスタートメニューから「点検リモコン履歴確認ソフト」を起動します。

- ① デスクトップのショートカットもしくはスタートメニューから「点検リモコン履歴確認ソフト」を起動します。



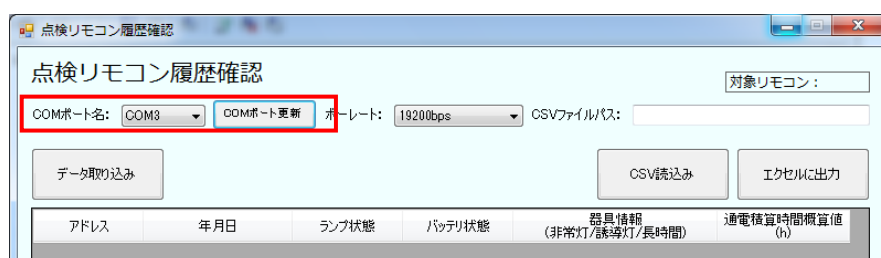
- ② メイン画面が立ち上がります。



- ③ COM ポート名が表示されていることを確認します。

リモコンが正しく認識されていれば、COM ポート名に「COM* (*はポート番号です)」が表示されます。表示されない場合は、「COM ポート更新」ボタンをクリックしてください。更新ボタンを押しても表示されない場合は、ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。再度ドライバをインストールしてください。

<ご注意> ボーレートは 19200bps で表示されており、そのままご使用ください。



6 リモコンから履歴データを読み込む

「データ取り込み」ボタンをクリックします。リモコンから履歴データを読み込みます。

<ご注意>

USB ケーブルでリモコンが接続されていない場合は、「データ取り込み」ボタンは使用できません。

リモコン接続後に操作してください。

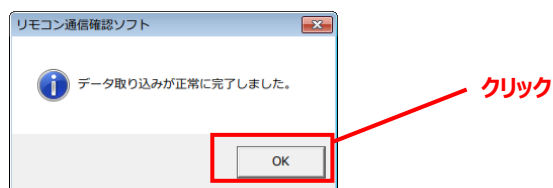
- ① 「データ取り込み」ボタンをクリックする。



- ② 以下の画面が表示されるので“はい”ボタンをクリックします。データ取り込みが始まります。



- ③ データの取り込みが完了しますと、以下の画面が表示されるので“OK”ボタンを押下します。



メイン画面にリモコンより取得した点検データが表示され、データ取得時に作成されたリモコンデータ CSV ファイルへのパスがテキストボックスへ入力されます。

④ メイン画面にリモコンより取得した点検データが表示されます。

■ ボタン機能説明

No.	項目	ボタン名称	内容
①	通信設定	COM ポート名	接続先
		COM ポート更新	接続先を変えた場合に使用します
		ボーレート	リモコンとパソコンの通信速度を設定します
②	CSV 読み込み設定	CSV ファイルパス	CSV ファイルの読み込み先を設定します
③	履歴データ	データの取り込み	リモコンから履歴データを取得します
④	履歴データの読み込み	CSV 読み込み	保存したファイルを CSV に変換すると、履歴データの読み込みができます
⑤	履歴データの保存	エクセルに出力	履歴データをエクセルファイルとして保存できます

■ 履歴説明

項目	内容	表示内容
アドレス	防災照明のアドレスを表示します	1 ~ 255 (全アドレスすべて表示されます)
年月日	点検した年月日を表示します	年、月、日 (履歴データがない場合は表示されません)
ランプ状態	ランプ状態の点検履歴を表示します。	正常、不点、寿命超過
バッテリー状態	バッテリー状態の点検履歴を表示します	正常、はずれ、容量不足、未充電
器具情報	器具の種別情報 (誘導灯 or 非常灯) と長時間タイプを表示します	非常灯、誘導灯、長時間
通電積算時間概算値	電源通電積算時間の概算値を表示します	積算時間 (時間)
点検中断	点検中断のあり、なしを表示します	あり、なし

7 履歴データをエクセルデータに保存する

表示している履歴データを EXCEL ファイルへのエクスポート操作について以下に説明します。

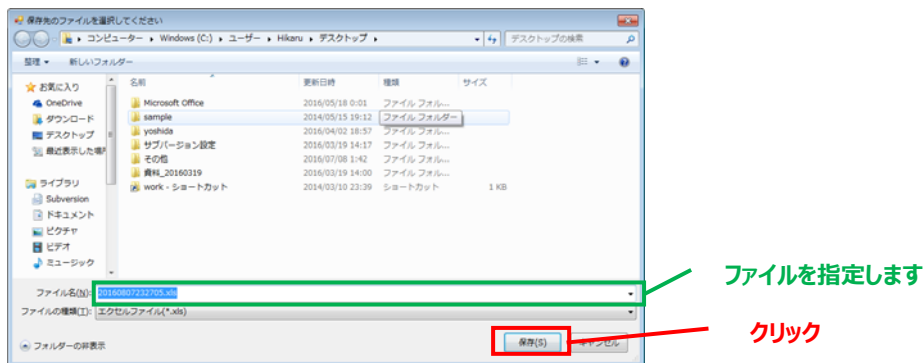
<ご注意>

本ボタンはエクセルがインストールされていないパソコンでは無効となりますのでご注意ください。

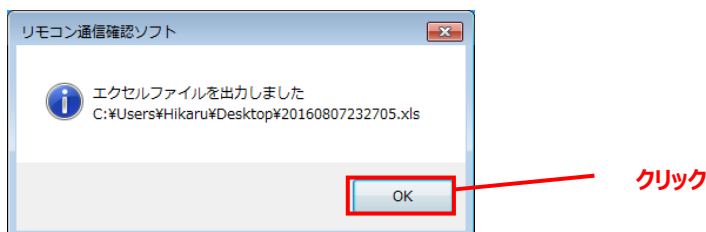
- ① エクセルへエクスポートをクリックします。



- ② 保存先のファイルを指定してください。



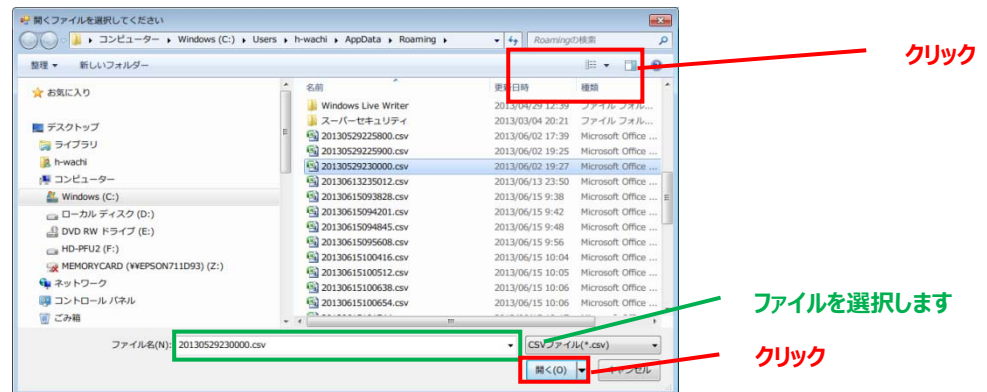
- ③ エクセルファイルへの出力メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



8 履歴データを読み込む

7 項で保存したエクセルファイルを CSV ファイルとして保存してください。下記手順により、保存した履歴データを読み込むことができます。

- ① メイン画面より CSV からインポートボタンをクリックします。
- ② ファイル選択画面が表示されるので CSV ファイルを選択します。



- ③ CSV ファイル選択後、指定した CSV ファイルから取得したリモコンの点検データが表示され、指定したリモコンデータ CSV ファイルへのパスがテキストボックスへ入力されます。